

●こんな相談がありました・静岡市の事例

施設にはこんなふうに橋渡し

利用者の声 (気づき含)	相談員の対応	施設の対応
<p>◎家に帰りたい</p> <p>クラブ活動やテレビ等、自分の好きなことが楽しめない。家に帰りたい。(特養)</p>	<p>何か興味のあることが見つけられると良いですね。</p>	<p>できるだけマンツーマンで対応し、施設になじめる様に心がけています。</p>
<p>◎囲碁をやりたい</p> <p>会話が少し困難だが、好きな囲碁を楽しみたい。(特養)</p>	<p>囲碁のボランティアを受け入れることが出来るか、相談してみましょうね。</p>	<p>地域包括支援センターの協力で、囲碁ボランティアの定期的な訪問が実現し、本人が喜んでいる。</p>
<p>◎コールボタンが届かない</p> <p>明け方寒くなり、職員を呼びたかったが、コールボタンに手が届かなかった。(特養)</p>	<p>コールボタンが壁に掛けられ、ベッドからは離れている。何か理由がありますか？</p>	<p>特に理由はなかったようで、ベッドが移動され、コールボタンに手が届くように工夫されていた。</p>
<p>◎バルーン使用</p> <p>股間が痛くて、職員に見てもらったが、まだ痛い。いつもそのことだけを考えてしまう。(老健)</p>	<p>痛みが軽減する方法があると良いですね。</p>	<p>一度バルーンを外したが頻尿の症状で再度つけた。気になるようなら外すことも考えてみます。</p>
<p>◎補聴器の調子が悪い</p> <p>補聴器に雑音が入り調子が悪い。電池を交換して壊してしまった。(特定)</p>	<p>合う補聴器があると良いですね。施設から家族に連絡してもらいましょうか？</p>	<p>家族に相談、耳鼻科受診補聴器業者に連絡。時間がかかったが新しい補聴器を使っていた。</p>

施設にはこんなふうに橋渡し

利用者の声 (気づき含)	相談員の対応	施設の対応
<p>◎トイレに連れてって</p> <p>トイレに行きたいと職員に頼んだが「ちょっと待って」と言われた。</p>	<p>〇〇さんからよくトイレの訴えを聞きますが、どのような対応をしていますか？</p>	<p>観察した結果、不穏が原因と考えられるので、スキンシップを心掛けて、今は落ち着いてきました。</p>
<p>◎入れ歯が合わず食べにくい</p> <p>入れ歯が合わなくて痛い。ガタガタして食事もおいしくない。</p>	<p>本人の気持ちをそのまま伝える。</p>	<p>歯科医師の訪問もあり、治療の結果、食事をおいしく食べられるようになった。</p>
<p>◎体を動かしたい</p> <p>イスに座っている時間が長く、体を動かしたい、何かやりたい。</p>	<p>名前を告げる了解を得て、日中の生活の流れ、運動、散歩などの取組を聞いてみた。</p>	<p>今までは何もやっていなかったが、利用者の希望を聞き、テレビ体操などを取り入れるようにしています。</p>
<p>◎他の利用者となじめない</p> <p>食堂に行き一緒に座っても皆となじめず、話をする人もいなくて寂しい。</p>	<p>本人の了解を得て、責任者に気持ちを伝え、担当職員に悩みを聞いていただけるようお願いする。</p>	<p>食堂での席替えがあり、楽しく話している様子を確認できた。</p>
<p>◎家族の希望で身体拘束</p> <p>車椅子に腰を紐で縛りつけていることに気が付いた。</p>	<p>身体拘束にあたるのでは？と施設に問いかけた。</p>	<p>座面が狭く落ちないようにとの家族の希望で縛っていた。後日、本人に合った車椅子を注文、紐も取れ楽に車椅子を操作していた。</p>

《静岡市の平成 28 年度 相談報告内容》

	11	31	43	44	8	30	18	47	15	18	0	21	286
相談報告内容	介助・リハビリ	施設・設備	コミュニケーション	健康状態	食事・飲食	入浴・排泄	娯楽	個人的要望	身体拘束・虐待	財産管理	制度・政策	人間関係	合計件数

全国の相談事例もご覧いただけます。

介護相談員・地域づくり連絡会のホームページ <http://kaigosodan.com/>
【こんな相談が掲載されています。】

* 細かい紐で体を椅子にしばりつけている * ネグレクト * 4本柵ベッド * 拘束着
* ミトンの使用（職員が疑問を感じていない。）